

# 環境ビジョンと施策の方向性について

2023年2月14日

# 全体のスケジュール

	環境審議会	脱炭素部会	市	計画の項目
2023年 1月		【第2回】 ・脱炭素に関するビジョンと施策の方向性の検討 ・脱炭素シナリオの作成方法の説明	庁内ヒアリング 市民懇談会の案内、 アンケート実施	3章：守山市の目指す環境ビジョン 4章：各ビジョンの実現に向けた施策
2月	【第2回】 ・計画全体の構成、目指す環境像、環境ビジョン、施策の方向性の検討 ・市民懇談会の報告		2/4(土) 市民懇談会  庁内ヒアリング	序章：2050年守山市のありたい姿  3章：守山市の目指す環境ビジョン 4章：各ビジョンの実現に向けた施策
3月				
4月		【第3回】 ・部門毎の温室効果ガス削減目標の検討 ・再エネ導入目標の検討	事業者ヒアリングの実施	4章：各ビジョンの実現に向けた施策
5月	【第3回】 ・「自然と共生するまち」「快適に暮らせるまち」の施策の方向性の修正、具体的施策の検討			
6月		【第4回】 ・脱炭素化に向けた2030年までの施策の検討 ・事業者ヒアリング結果の報告 ・事業者との協働施策の検討		
7月	【第4回】 ・「資源が循環するまち」「未来へつなぐまち」の施策の方向性の修正、具体的施策の検討 ・事業者へのヒアリング結果の報告			
8～9月	【第5回】 素案の検討	【第5回】 素案の検討		
10～11月	【第6回】 最終案の検討	【第6回】 最終案の検討	パブリックコメント	

# 本日議論する事項

---

## ① 計画全体の構成

→計画全体の章立て、5つの分野の位置づけについての意見交換と承認

**\* 今回の審議会で確定したい事項**

## ② 目指す環境像と環境ビジョン

→目指す環境像及び環境ビジョン、3・4章の構成についての意見交換と承認

**\* 今回の審議会で確定したい事項。ただし、目指す環境像については、今後の審議内容により必要に応じて再度検討**

## ③ 施策の方向性と具体的取組

→施策の方向性及び具体的取組についての意見交換

**\* 第3回目、第4回目の審議会で継続して審議**

# ① 計画全体の構成（案）

## 0. 2050年守山市のありたい姿

### 1. 基本的事項

### 2. 守山市の環境をとりまく状況

### 3. 守山市の目指す環境ビジョン

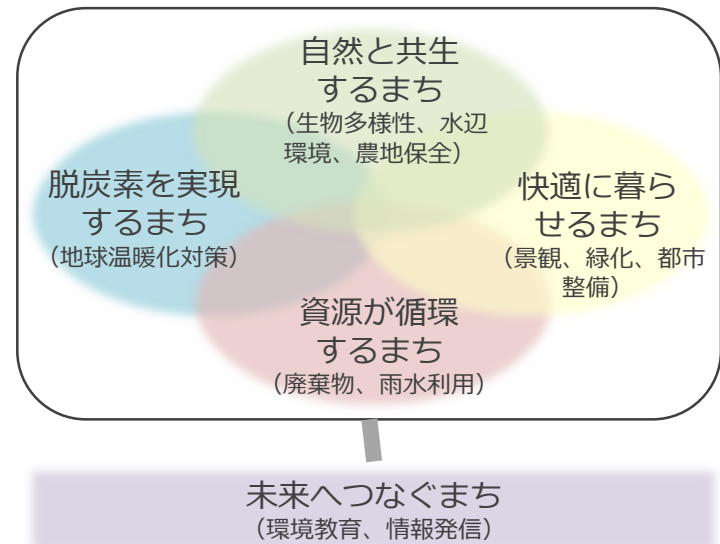
### 4. ビジョンの実現に向けた施策

### 5. 計画の進捗管理方法

<前回ご提示した構成案> ※現行計画も同様

- 序章 2050年守山市のありたい姿
- 1章 計画の基本的事項
- 2章 守山市の環境をとりまく状況
- 3章 理念及び目標、目指す環境ビジョン  
**（自然環境/まち環境/地球環境/ともに創る）**
- 4章 ビジョンの実現に向けた施策
- 5章 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）**
- 6章 計画の進捗管理方法

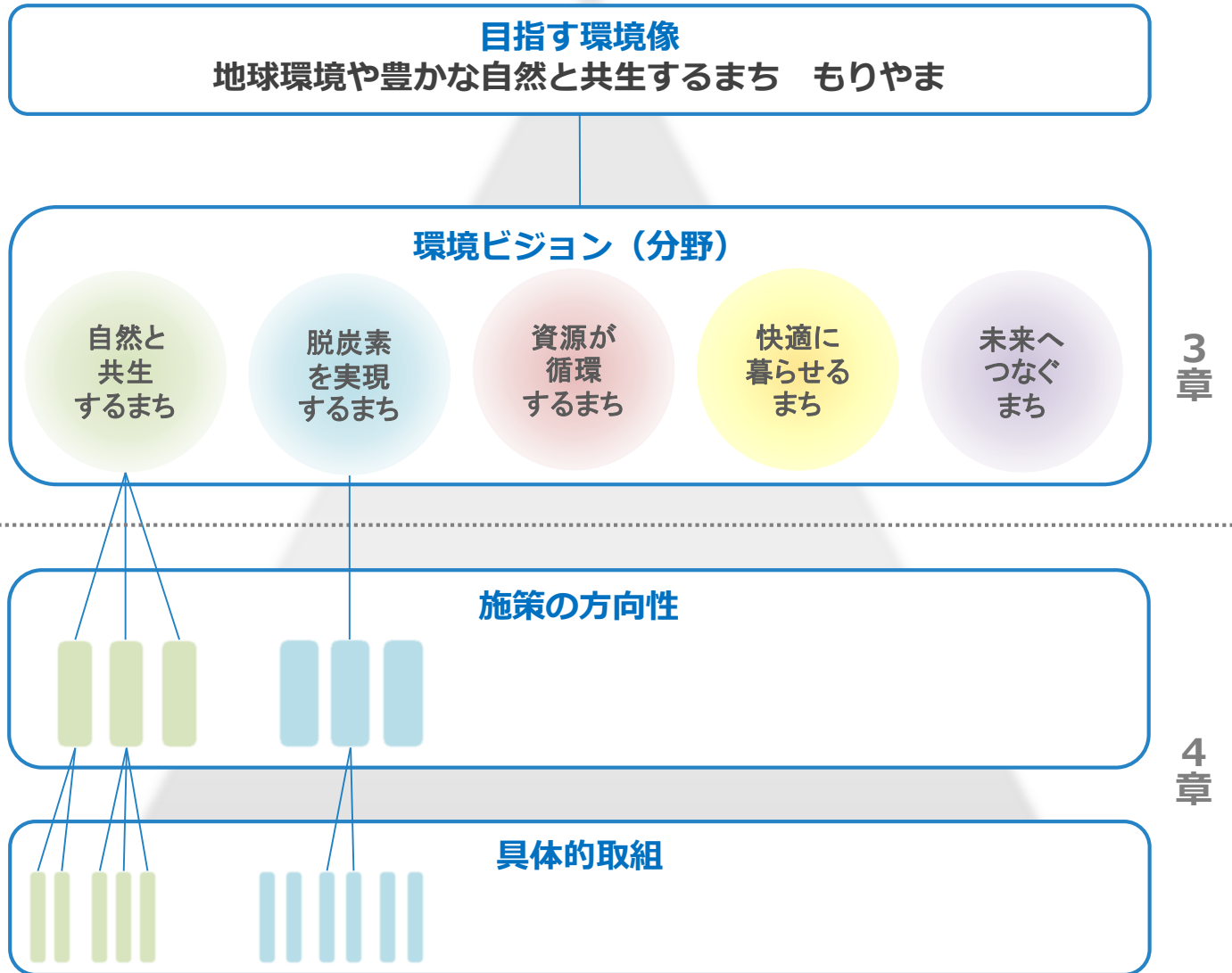
## <ビジョン・施策を設定する5つの分野>



## <現行計画との相違点>

- ① **区域施策編として別章を立てるのではなく、環境基本計画の一分野として内包**  
⇒ **脱炭素も含め分野同士で関わり合いのある構成**にするとともに、環境基本計画を構成する重要な分野の一つとして、位置づけ
- ② 「まち環境」を2つの分野（「資源が循環するまち」、「快適に暮らせるまち」）に分割  
⇒ 特に資源循環は、脱炭素とも関連が深く重要でもあるため、独立して位置づけ

## ② 目指す環境像と環境ビジョン（案）



# ③施策の方向性と具体的取組（案）

## 環境ビジョン

※赤字：次期計画で新しく検討する項目案

自然と共生  
するまち

きれいな水と豊かな自然、多様な生物が生息し、  
人と自然が共生している

### <施策の方向性>

自然と気軽にふれあえる機会の充実

人の適切な営みによる生物多様性の保全

ホタルが住む良好な水辺環境の保全

農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮

### 想定される具体的取組

- …
  - ・琵琶湖の環境改善
  - ・親和性のある水辺環境の整備
  - ・自転車道や自然体験アクティビティの充実
- …
  - ・在来生物の生息環境の保全
  - ・外来種の駆除による生物多様性の維持
  - ・湖岸エリアの保全と再生（ブルーカーボンとしての活用も見越した植物コロニーの保全等）
  - ・自然共生エリアの検討
- …
  - ・保護区域の保全
  - ・河川の水質改善、維持
- …
  - ・農地の土壌炭素貯留の促進
  - ・環境保全型農業の促進
  - ・営農型太陽光発電の検討
  - ・農地、農業用水路等の保全
  - ・農地の地域コミュニティの維持・活性化

# ③施策の方向性と具体的取組（案）

## 環境ビジョン

※赤字：次期計画で新しく検討する項目案

脱炭素を実現するまち

脱炭素社会を実現するための技術やライフスタイルが浸透する環境先進都市

### <施策の方向性>

再生可能エネルギーの利用促進

徹底的な省エネルギー化と効率的なエネルギー利用の促進

環境負荷の少ない移動手段の普及と「シェア」する仕組みの定着

脱炭素型のライフスタイルやビジネススタイルへの転換

気候変動の影響に対する適応策

### 想定される具体的取組

- ...
  - 再生可能エネルギーの導入促進
  - 再生可能エネルギー由来の電気の利用促進
- ...
  - 省エネ家電や機器の導入促進
  - 建物の高断熱化や環境性能の高い建物の普及
  - 家庭や地域の中でエネルギー（電力・熱等）を適切に制御する「エネルギー管理システム」の普及
  - エネルギーの地域全体での有効利用
- ...
  - 環境負荷の少ない移動手段への移行
  - CO2排出量の少ない次世代自動車の普及
  - 利用者の意識の転換（エコドライブ、シェアリングの推進、宅配の再配達防止等）
- ...
  - 地産地消、エシカル消費の推進
  - フードロスの削減
  - 事業者の削減取組の推進
- ...
  - 太陽光発電と併設された蓄電池設備による非常用エネルギー源の確保
  - 気候変動の影響による自然災害へのレジリエンス向上
  - 気候変動による農作物の影響への対応
  - 熱中症や感染症等健康被害の予防・対策

# ③施策の方向性と具体的取組（案）

## 環境ビジョン

※赤字：次期計画で新しく検討する項目案

資源が循環  
するまち

限りある資源を効率的に使い、環境にも経済にも  
生活にも優しいまちになっている

### <施策の方向性>

ごみの減量化と再資源化による循環型社会の構築

廃棄物など未利用資源の活用促進

きれいな水の循環と水利用

### 想定される具体的取組

- ...
- 家庭系・事業系ごみの減量化
- ごみの分別による資源回収の推進
- ワンウェイプラスチックの削減
- 不法投棄廃棄物への対策
- ...
- 廃棄物のエネルギー資源としての有効利用（環境センターで発電した電力の活用）
- ...
- 雨水の積極的な利用促進
- 地下水源の涵養やバランスのとれた地下水利用



# ③施策の方向性と具体的取組（案）

## 環境ビジョン

※赤字：次期計画で新しく検討する項目案

快適に暮ら  
せるまち

緑豊かな風景と守山らしい景観により人々が  
愛着をもって安心して暮らせる

### <施策の方向性>

豊かな自然と地域資源を活用した**環境配慮**  
**型のまちづくり**

良好な生活環境の確保

### 想定される具体的取組

- ...
  - ・水や緑など自然の冷却効果の最大限活用
  - ・街路樹や公園の樹木など街中での吸収源の確保
  - ・**グリーンインフラの整備**
  - ・自然とまちが調和した景観形成
  - ・文化的・歴史的景観の保全
  - ・空地や空き家の適正管理と有効活用
  - ・**地域特性に応じたコンパクトなまちづくり**
- ...
  - ・公害や騒音等の防止

# ③施策の方向性と具体的取組（案）

## 環境ビジョン

※赤字：次期計画で新しく検討する項目案

未来へつな  
ぐまち

市民、事業者、行政が協働することで、守山らしい  
誇りをもてるまちを将来世代へ受け継ぐ

### <施策の方向性>

持続可能な社会の担い手の育成

守山の環境の素晴らしさの再認識と魅力を  
活かした地域の活性化

連携と共有による環境への取組の活発化

### 想定される具体的取組

- …
  - ・環境活動に取り組むあらゆる世代の地域人材の育成
  - ・様々な世代に応じた環境学習の推進
  - ・環境学習施設の活用
- …
  - ・農業や自然など地域資源を活かした事業・取組の推進  
(エコツーリズム、レクリエーションの実施等)
  - ・守山の取組や環境活動等の積極的な発信
- …
  - ・市民、事業者、行政の連携による情報の共有化と取組状況の「見える化」
  - ・持続可能な守山に向けた自立的な活動と取組の推進
  - ・他地域との連携による取組の促進

# 【参考】 現行計画の環境ビジョン

地域の環境に誇りを持ち、地球の環境への責任を果たす  
環境先端都市 もりやま

**自然環境**

きれいな水が巡り、ほたるが飛び交う、  
自然とふれあえるまち

**まち環境**

限りある資源を効率的に使い、  
環境にも経済にも生活にも優しい緑あふれるまち

**ともに創る**

市民、事業者、行政が率先して取り組む  
守山らしい環境先端都市

**誇りを持てる  
地域環境**

**責任を果たす  
地球環境**

**地球環境**

地球規模の環境問題の解決に  
積極的に取り組む先進的なまち

# 【参考】現行計画の環境ビジョン

## ＜地球環境＞

自転車道の整備や、利用しやすく分かりやすいバス等の公共交通機関の整備が進み、自動車を利用しなくても安心して暮らせる人が増えている。

建物の高断熱化が進むとともに、守山市の気候に適した建築デザインが浸透している。また、快適性を維持しつつも、エネルギー消費の少ないライフスタイルやビジネススタイルが広がっている。

自転車による移動や、CO<sub>2</sub>排出量の少ない低燃費の次世代自動車が普及している。また、それらを「シェア」する仕組みも導入され、誰でも気軽に環境負荷の少ない自動車を利用することが可能となっている。

### 将来のイメージ

家庭や地域の中でエネルギー（電力・熱等）を適切に制御する「エネルギー管理システム」が普及している。大規模な熱源からの排熱が様々なかたちで有効活用されている。

## 地球規模の環境問題の解決に積極的に取り組む先進的なまち

各主体が再生可能エネルギーを積極的に活用し、CO<sub>2</sub>排出削減に努めている。

市内での取組に加えて、近隣の自治体と連携してCO<sub>2</sub>排出量を削減するための取組が浸透している。

太陽光発電と併設された蓄電池設備によって、非常用エネルギー源が確保され、気候変動も含めた自然災害リスクへの備えが進んでいる。

# 【参考】現行計画の環境ビジョン

## 〈まち環境〉

市民のごみの問題への理解が進み、ごみの減量化・再資源化に取り組んでいる。その結果、ごみが発生しにくい仕組みが地域に浸透している。

住宅や工場、公共施設等には雨水貯留設備が設置され、雨水が有効に利用されている。また、水や緑など自然の冷却効果を最大限に活用する取組が広がっている。

### 将来のイメージ

発生したごみは、エネルギー資源として、最大限有効に利用されている。

**限りある資源を効率的に使い、  
環境にも経済にも生活にも優しい緑あふれるまち**

雨水の地下浸透を推進する取組と農地の保水機能の保全により、都市型洪水のリスクが低減している。

景観に十分配慮した美しい建物と、守山が守ってきた田畑や緑地が合わさって文化的な景観を形成している。

環境への取組等によってますます魅力を増した守山市に人が集まり、地域の経済にも好影響を与えている。

# 【参考】現行計画の環境ビジョン

## ＜自然環境＞

地下水源の涵養や利用の見直しが進み、ホタルが住む地域がさらに広がり、住民の誇りとなっている。

まちなかの川が、市民の憩いの場となっているとともに、環境学習の場としても活用されている。

### 将来のイメージ\*

外来種の増加が抑えられ、守山市の生物多様性が維持されている。

## きれいな水が巡り、ホタルが飛び交う、 自然とふれあえるまち

川や湖で「遊べる」環境が整っており、市民がきれいな水に生息する生き物とふれあう機会が増加している。

市内での取組に加えて、水系を共有している近隣自治体で連携・協力した取組が進展している。

川を大切にする生活や湖流の復活により、赤野井湾の水質が改善し、多くのニゴロブナやシジミがとれるようになっている。

# 【参考】現行計画の環境ビジョン

## <ともに創る>

市民、事業者、行政といった主体がそれぞれの強みを活かした取組をしており、様々な形で活動に参加することが可能となっている。

様々な主体がそれぞれ自立的に活動しつつも、相互に信頼しながら協力して取り組んでおり、持続可能な守山市の実現に寄与している。

### 将来のイメージ

市民と行政の連携で情報の共有化と蓄積が図られている。また、取組の状況が「見える化」されることで、より有効な取組への努力が続けられている。

## 市民\*、事業者、行政が率先して取り組む 守山らしい環境先端都市

他地域と連携が進んだ結果、守山市の自然環境やその保護に向けた取組に注目が集まり、市民が守山市の環境の素晴らしさについて再認識するきっかけとなっている。

地域で取り組んできた環境保護の活動で育まれたノウハウや知恵が、環境教育等を通じて次世代を担う若者や新たに移り住んできた市民にも受け継がれ、共有されている。

# 【参考】 現行計画の施策体系

